食品安全関係情報(1月23日 ~2月4日

収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

・皮切り工内が信仰してして皮切り工を見るが収未した。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								(宋川弘)6、7回/时回/			
		国際機関		米	欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他
1月23日 ~2月4日	(合計81/123件) WHO•FAO等	米国	カナダ	EU, EFSA	各国	FSANZ等	中国	各国	各国	報道、論文等も含む
(前回1月1日 ~1月22日)		(4/6件)	(4/6件)	(5/5件)	(30/30件)	(8/15件)	(4/5件)	(3/18件)	(5/7件)	(0/2件)	(18/29件)
化学物質	汚染物質等 (2件		0	0	0	0	0	0	0	0	2
	食品添加物 (5		0	1	1	0	0	0	1	0	2
	農薬 (16		0	0	16	0	0	0	0	0	0
	動物用医薬品 (4		0	0	1	1	0	0	1	0	1
(29/31件)	器具•容器包装 (1	-	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		-	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	計 (29件		0	1	19	1	0	0	3	0	5
微生物・プリオン・自然毒 (25/31件)	細菌 (11件		4	3	0	0	1	1	0	0	2
	ウイルス(4		0	0	1	1	0	0	0	0	0
	原虫·寄生虫((0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プリオン (1	•	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	植物性自然毒(1		0	0	0	0	1	0	0	0	0
	カビ毒(マイコトキシン) (1		0	0	0	0	0	0	0	0	1
	動物性自然毒((0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	3	1	0	0	0	0	1
	計 (25件		4	3	4	3	2	1	0	0	4
新食品等	新食品 (0件		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	GMO (3		0	0	2	0	0	0	0	0	1
	健康食品 ((0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アレルギー(1		0	0	0	0	0	0	0	0	1
	クローン((0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射 (0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー(4		0	0	0	0	0	0	0	0	4
			0	1	0	0	0	0	0	0	0
	計 (9件		0	1	2	0	0	0	0	0	6
肥料·飼料等 (1/11件)	肥料 (0件		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料((0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	1	0	0	0	0	0
	計 (1件		0	0	0	1	0	0	0	0	0
その他 (17/44件)	表示 (1件		0	0	0	1	0	0	0	0	0
	放射性物質 (2		0	0	0	0	0	0	1	0	1
	栄養 (3		0	0	1	0	0	0	0	0	2
		·	0	0	4	2	2	2	1	0	0
	論文情報 ((0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (17件		0	0	5	3	2	2	2	0	3
海外の食中毒	細菌 (0件		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス((0	0	0	0	0	0	0	0	0
(0/0件)	その他 ((0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(1月23日~2月4日収集分81件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(http://www.fsc.go.jp/fsciis/)をご覧下さい)

【化学物質】

- ·欧州食品安全機関(EFSA)
 - ・汚染物質の存在量に関する 2014 年のデータ収集の概要について技術的報告書 を公表

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/show/syu04410290149

・大規模な累積評価グループに用いるモンテカルロ法によるリスク評価(MCRA) のソフトウェアについて外部委託した科学的報告書を公表

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/show/syu04410190149

・ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)、畜産で使用される抗生物質による影響に関する FAQ を公表

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/show/syu04410260314

・論文紹介:「米国ニューハンプシャー州の出生コホート研究における、胎盤の DNA メチル化のエピゲノムワイド評価及びヒ素のばく露」

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/show/syu04410010301

【微生物・プリオン・自然毒】

・米国疾病管理予防センター(CDC)、パック入りサラダが原因とみられるリステリア・モノサイトゲネスによる集団感染情報を発表

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/show/syu04410310104

論文紹介:「2015年8月にフランスで発生した Clostridium baratii F型による3人のボツリヌス症患者クラスター」

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/show/syu04410370450

【新食品等】

・オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関(FSANZ)、ハチミツ中の天然汚染物質に関するファクトシートを公表

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/show/syu04410460208

【その他】

欧州食品安全機関(EFSA)、EFSAの食品及び飼料に係る緊急時対応訓練について外部委託した2015年の緊急時訓練演習に関する科学的報告書を公表

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/show/syu04410710149